



# 入院のしおり



社会医療法人仁生会  
**西堀病院**  
日本医療機能評価機構認定病院

〒041-8555 北海道函館市中道2丁目6番11号  
電話 (0138) 52-1531 FAX (0138) 52-1532  
U R L <https://www.nishibori-hosp.or.jp>



# 西堀病院の理念

## 基本理念 癒す人と癒される人の和

私たちは、患者さま・利用者さまとその家族の方々との「和」をもっとも大切なものと思っています。「医療・福祉を提供する側」と「医療・福祉を受ける側」が信頼という輪（和）でしっかりと結ばれることで理想の医療・福祉を提供できると考えます。

## 基本方針

### 1. 患者さまの権利尊重

患者さま・利用者さまの権利を十分に尊重し、患者さま・利用者さま、ご家族と職員とのより良い関係のもと、安らぎと安心を提供し、一緒に創り出す医療・福祉を推進する

■理事長兼院長  
高橋 弘



### 2. 地域社会への貢献

地域社会に根ざした法人としての役割を果たし、べき地医療への協力、関連機関との診療連携を推進する

### 3. 教育活動の推進

良質の医療・福祉を提供するため、日々の各現場において、また研修活動を通して優れた人材の育成に心がける

### 4. 経営基盤の安定と安心して働く職場づくり

法人としてバランスの取れた運営を目指し、明るく、働き甲斐のある職場づくりに努める

## 患者さまの権利と責務

### 患者さまの権利

- (1) 個人としての人格を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
- (2) 適切な情報提供や、十分に納得いく説明を受ける権利があります。
- (3) 納得をもとに、治療法などを自らの意思で選択する権利があります。
- (4) 自分の診療情報開示や説明を求める権利があります。
- (5) 個人の情報やプライバシーを保護される権利があります。

### 患者さまの責務

- (1) 医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。  
～自ら治療歴・服薬歴・アレルギーなどを情報提供する責務があります～
- (2) 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてよく理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する責務があります。
- (3) 安全な医療を受けるために確認し協力する責務があります。  
～誤認・誤薬・過誤輸血などの防止のため氏名と生年月日の確認に協力する責務があります～
- (4) 病院内の秩序を守る責務があります。  
～他の患者さまへの暴力行為、飲酒、喫煙、無断外出・外泊、職員への暴言・暴力、セクシャルハラスメント、病院の機器、備品、設備を故意に破損した場合～

上記のような迷惑行為、その他これらに準じる行為を認めた場合には診療不可能と判断し、退院して頂くことがあります。

# 看護部理念

私達は患者さまの権利を尊重し、対話と礼節を心がけ納得の得られる看護・介護を実践します。

## 看護部目標（基本方針）

1. 地域住民から信頼され、選ばれる病院づくりをします。
2. 患者さまに安心して頂ける看護を提供します。
3. 看護の質向上を図ります。

## 看護部教育目標

やさしさ、気配りを備えた看護師が確かな知識・技術を基に「安らぎと安心」を提供します。

## 入院される方へ

当院では、皆さまのご病気が一日でも早く回復され、社会生活にもどれますように「思いやりと気配り」を持って、職員一同お世話させて頂きます。

入院につきましては、本しおりをよくお読み頂き、入院手続きや療養生活の過ごし方などについて、ご承知下さいますようお願い致します。ご用のあるときは、お気軽に近くの看護師又は職員に声をおかけ下さい。

## 安全に医療・看護を行う為に患者さまへお願い

- (1) 患者さま確認の際、患者さま自ら、又はご家族の方がフルネーム（名字・名前）を名乗って頂くようお願い致します。当院では、診療・手術・検査・処置・注射・内服の都度お名前をフルネームで確認致します。
- (2) リストバンド装着のお願い  
患者誤認防止を目的として入院中の患者さまにリストバンドを装着して頂いております。リストバンドに記載されているお名前をご確認下さい。外泊・外出など一時的に外すことをお希望される方は、病棟スタッフに声をかけて下さい。  
リストバンドによる肌のトラブルが起きた時は、すぐに病棟スタッフに声をかけて下さい。
- (3) 転倒・転落の危険度が高いと判断された患者さまには必要に応じてベッド柵やセンサーマットを使用させて頂く場合があります。



## 患者サポート相談窓口

### （目的）

患者さま、ご家族からの病気に関する医学的な質問や生活上及び入院中の不安など、様々な相談に対応する窓口です。お気軽にご相談下さい。

### （設置場所）

相談窓口	1階地域連携課相談室にあります
開設日時	平日（月～金） 8：45～17：00 祝日、開院記念日（12/8）、年末年始（12/30～1/3）につきましてはお休みとさせて頂きます
担当者	専従の患者サポート相談員が担当します

# 入院生活にあたって

## 入院の手続き

- (1) 入院されるときは、入院確約書・連帯保証書に所定の事項を記入および捺印し、1階受付窓口へお持ち下さい。（連帯保証人は患者さまと別世帯で独立して生計を営む成年者の方）
- (2) 健康保険等で入院されるときは、必ず入院される前に、健康保険証の提出をお願い致します。又、後期高齢者受給者証・標準負担額減額認定証・重度障がい者医療費受給者証・ひとり親家庭医療費受給者証等の医療助成受給者証をお持ちの方は、健康保険証と共に提出して下さい。
- (3) 入院中に身体障がい者手帳等の交付を受けた場合も同様に提出をお願い致します。
- (4) 健康保険証・医療助成受給者証・介護保険証は、毎月月初めに確認致しますので提出をお願い致します。
- (5) 病室の入院患者名の表示および電話での取り次ぎについては、本人またはご家族に確認をしています。

※現在、服用・使用中のお薬（目薬・湿布など）全てと薬の説明書やお薬手帳など（薬の情報）もありましたら持参して下さい。

## 入院生活に必要なもの

★はし、スプーン、ごみ箱は病院でご用意しておりますので、ご持参の必要はございません。

★普段から飲んでいる薬（お薬手帳、説明書など）

- ・割れにくい湯飲み茶碗
- ・ティッシュペーパー
- ・洗面用具一式
- ・入浴用品一式（シャンプー・リンス・ボディソープ）
- ・大判バスタオル4～5枚、フェイスタオル3～4枚
- ・着替え（下着・靴下・上着）
- ・室内ばき（底が滑らないもの・スリッパは不可）
- ・パジャマ（病衣1日80円で貸し出しております）
- ・リハビリ用の着替え（着脱しやすいもの2着以上）
- ・電気カミソリ
- ・入浴後の洗濯物入れ
- ・T V用イヤホン（売店で購入できます）
- ・紙おむつ・お尻ふき用清拭シート（必要時）

★その他ご注意・ご協力頂きたいこと

※入院中に不足した場合はその都度病棟看護師よりご連絡しますが、補充のご協力をお願いします。

※ 電気製品の持ち込みはご遠慮頂いております。

※ 現金・貴重品はお預かりしておりませんので、できるだけお持ちにならないで下さい。病院内での紛失等には責任を負いかねます。

※ 私物には必ず名前をご記入下さい。

※ 入院時の必要品は1階売店でもお買い求めできます。

## C S（ケア・サポート）セットのご案内

当院では、院内の清潔保持、院内感染予防を徹底するため、C Sセット「衣類・タオル類の洗濯付レンタルシステム」「紙おむつ日額定額制サービス」を採用しております。別紙パンフレットを参照して頂き、詳しくは地域連携課・病棟看護師へお尋ね下さい。

## 入院中の過ごし方

すべての患者さまに快適に入院生活を過ごして頂けるよう、以下のことをご協力お願い致します。

(1) 現金・貴重品

床頭台に簡易金庫がありますのでご利用下さい。

尚、鍵は紛失しない様ご注意下さい。

(2) 起床・消灯時間

起床時間は午前6時、消灯時間は午後9時30分です。

起床前、消灯後の高音量及び談話は他の患者さまのご迷惑となりますのでご遠慮下さい。

(3) 電話

・公衆電話は、1階外来診察室前及び2-1病棟スタッフステーション前に設置しております。

・携帯電話・スマートフォン・タブレット等の使用は所定の場所にてご使用下さい。

詳しくは院内掲示板をご覧下さい。

(4) 棟内設備

・テレビ・冷蔵庫もご利用可能となっており、下記の使用方法を選ぶことができます。

床頭台に設置してある電源スイッチで管理します。

・テレビ・冷蔵庫使用の場合、日額340円

・テレビ使用の場合、日額170円

・冷蔵庫使用の場合、日額170円

・パソコン（インターネット）を2・3階に設置しておりますのでご自由にお使い下さい。

・病室の内外は、常に清潔に心がけて下さい。備品等は大切にお取り扱い下さい。

・入院中に必要な物は最小限にとどめ、整理整頓をお願い致します。

(5) 郵便物

郵便物は1階受付にお持ち下さい。

(6) 新聞等

新聞購読をご希望される方は直接売店へお申込み下さい。

(7) 理・美容については予約制となっております。看護師にご相談下さい。

「毎週月曜日：理容」「第1・第2・第3火曜日：美容」

(8) 病室等の移動

緊急患者さま受け入れ、医師の判断により、病状が安定した患者さまにつきましては、昼夜問わず、病室を移動して頂くことがあります。ご協力をお願い致します。

(9) その他

・みだりに他の病室・診察室・スタッフステーション・事務室等に入りすることはご遠慮下さい。

・当院では、職員に対するお心づかいは固くお断り致しております。

・酒類、タバコ（電子タバコ含む）の持ち込みはご遠慮下さい。尚、敷地内は全面禁煙となっております。

※ 他の医療機関の受診（薬のみの受診含む）を希望される方は事前に主治医の許可が必要です。  
必ず医師・看護師にご相談下さい。

## 外出・外泊

・外出・外泊を希望される時は、主治医の許可が必要です。看護師長・看護師に申し出て、外出・外泊許可願をご提出して下さい。

・万一、外出・外泊中に病状の変化が生じたとき、やむを得ない事情で期間内に帰院出来ないときは、速やかにスタッフステーションにご連絡下さい。

## 寝具・洗濯

(1) 病衣（パジャマ・ねまき）はご自宅から用意されるか、当院の病衣を有料で利用することもできます。

(2) 洗濯・乾燥機は、各階のコインランドリーをご利用下さい。

(3) 家族による洗濯が困難な場合は、希望により売店で業者と契約ができます。クリーニングの料金は別会計となりますので、詳しくは売店にお問い合わせ下さい。



## 付添い・面会

- (1) 入院中の看護は看護師が致しますので付き添いは必要ありませんが、病状等により、やむを得ないときは家族の方に限り、主治医の許可を得て付き添うことができます。
- (2) ご面会の際には、スタッフステーションに備え付けの面会票へ必要事項をご記入の上、面会票入れへ投函をお願い致します。
- (3) 面会時間は医師や看護師等による処置（検温・ガーゼ交換・点滴など）の妨げにならないよう、11時30分～14時30分、17時30分～20時までとなっています。それ以外は看護師にお申し出下さい。

## 感染予防

- (1) 小さなお子様や体調の優れない方のご面会は、なるべくご遠慮下さい。
- (2) ご面会の方の病室での飲食はご遠慮下さい。
- (3) 病室前に手指消毒剤を設置しておりますので、入室の前後に使用して頂きますようお願い致します。
- (4) 感染症の発生状況によりマスクの使用をお願い致します（正面玄関入口にマスク販売機を設置しております）。
- (5) 感染症の発生状況により面会を制限させて頂くことがありますので、ご協力お願い致します。

## 入院費用

- ・入院料及びその他の料金は、月末の精算となります。
- ・請求書は1日から月末までの1ヶ月分の入院費を翌月10日にお届け致します（休日の場合は翌営業日になります）。
- ・請求書はベッドサイドの所定の場所に置かせて頂きます。
- ・お支払いは、各請求日より10日以内に会計窓口、現金書留、または銀行振り込みでお支払頂きますようお願い致します。会計窓口でのお支払いの場合は、カードでのお支払いも可能です。使用できるカード、その他ご不明な点はお気軽に会計窓口でお尋ね下さい。

### <取り扱いカード>

MUFG／DC／UFJ／NICOS／VISA／MasterCard／JCB／AMERICAN EXPRESS／Diners Club／DISCOVER

### <会計窓口取扱時間>

月～金 9：00～17：00  
※休日は取り扱いしておりません。

### <現金書留>

北海道函館市中道2丁目6番11号  
社会医療法人仁生会 西堀病院 医事課 宛  
(0138) 52-1531

### <振込口座>

北洋銀行 五稜郭公園支店  
普通口座 4113402  
社会医療法人 仁生会 (シャカイリヨウホウジンジンセイカイ)  
理事長 高橋 弘 (リヂュウ タカハシヒロ)

- 振り込み手数料は振込み者のご負担となります。
- 振り込み者の氏名は入院している方の氏名でお願いします。

### コラム 表紙写真の解説

#### ■パノラマ写真

リハビリテーション棟の屋上から撮影しました。天気の良い日には市内と五稜郭タワー、函館山を展望できる見晴らしの良い場所となっています。

#### ■航空写真

当院を航空から撮影した写真です。赤色の壁をした建物は増築したリハビリテーション棟で、主に入院患者さまのリハビリテーションに使われています。

## 食事

- (1) 入院中は医師の処方により管理栄養士が患者さまの症状・状態に合わせた食事を当院でご用意します。医師の許可がない場合は、その他の飲食はご遠慮下さい。
- (2) お食事は、厚生労働省告示の入院食事療養（1）の基準で提供しております。
- (3) 朝食は7時30分、昼食は12時、夕食は18時以降にご用意致します。
- (4) 管理栄養士による病状に応じた栄養指導を行っております。
- (5) 当院では、月、水、金、日（夕食のみ）はセレクトメニュー（2種類からお好みのメニューを選ぶ）を実施しております。



### ソフト食

食材の選択や調理法（煮方、切り方）に配慮した献立

### ソフトとろみ食

食材の選択や調理法に配慮し、とろみを付けた献立

### 流動食

全てミキサーにかけ、とろみを付けた流動状の献立

### ムース食

流動食をムース状に調理した献立

### 嚥下訓練食

嚥下訓練の初期に適したゼリー状の献立

## 非常時の避難

- (1) 当院では火災発生には十分注意しておりますが、患者さまのご協力もお願いします。
- (2) 万一、火災発生の時は非常ベル、サイレンが鳴り非常放送でお知らせします。避難の指示があったときは、慌てずに職員の指示に従って行動して下さい。
- (3) 非常口・非常階段は各病棟ごとにあります。場所をあらかじめご確認下さい。
- (4) エレベーターの使用は出来ません。

## 退院手続き

- (1) 退院当日、会計の準備ができ次第看護師からご連絡致します。ただし土日祝の場合は、休み明けの精算となります。
- (2) 退院の手続きは、入院料精算後に完了となります。  
「退院手続き完了通知書」をスタッフステーションへお出しになってからお帰り下さい。  
「通知書」を確認後、薬などをお渡し致します。

※退院時までに入院料をご用意頂けない場合には、会計窓口へご相談下さい。

※急な転院などの場合には、請求書の発行が間に合わないことがあります。

# 入院中の医療サービスについて

## 看護・介護

- (1) 看護体制は固定チームナーシング継続受け持ち制をとっています。
- (2) 担当看護師が責任を持って、患者さまの状態や個別性に配慮した計画に基づく看護をさせていただきます。
- (3) 入院生活で何か疑問や、お困りのことがありましたら看護師や職員に、いつでもご遠慮なくお尋ね下さい。

## 入院中のリハビリテーション

- (1) 入院中のリハビリ（理学療法・作業療法・言語聴覚療法等）は医師の指示の下、患者さまの症状・状態に合わせ時間や内容を設定します（医師が不要と判断した場合は実施しません）。
  - (2) 動きやすい服装（ジャージやTシャツ等）をご準備下さい。また、転倒や靴擦れ等の怪我を予防する為、サンダルやスリッパではなく、靴下と靴（スニーカーや介護用シューズ）をご準備下さい。靴の購入を検討される場合はリハビリスタッフにご相談下さい。
  - (3) 退院へ向けより効果的なリハビリを実施するために家屋訪問をさせて顶く場合があります。手すりの設置や福祉用具の導入についてもアドバイスさせていただきます。
  - (4) 月に一度、他職種と共同で「リハビリテーション総合実施計画書」を作成し、患者さままたはご家族へリハビリの目標や内容についてご説明させていただきます。
- ◎ リハビリテーションについてご不明な点等ございましたらお気軽にリハビリスタッフへご相談下さい。

## 医療・介護相談

療養に関連したことについては、地域連携課がご相談に応じます。病状等で地域連携課へおいでにならない場合は病室へ直接お伺い致しますので、看護師へお申し出下さい。

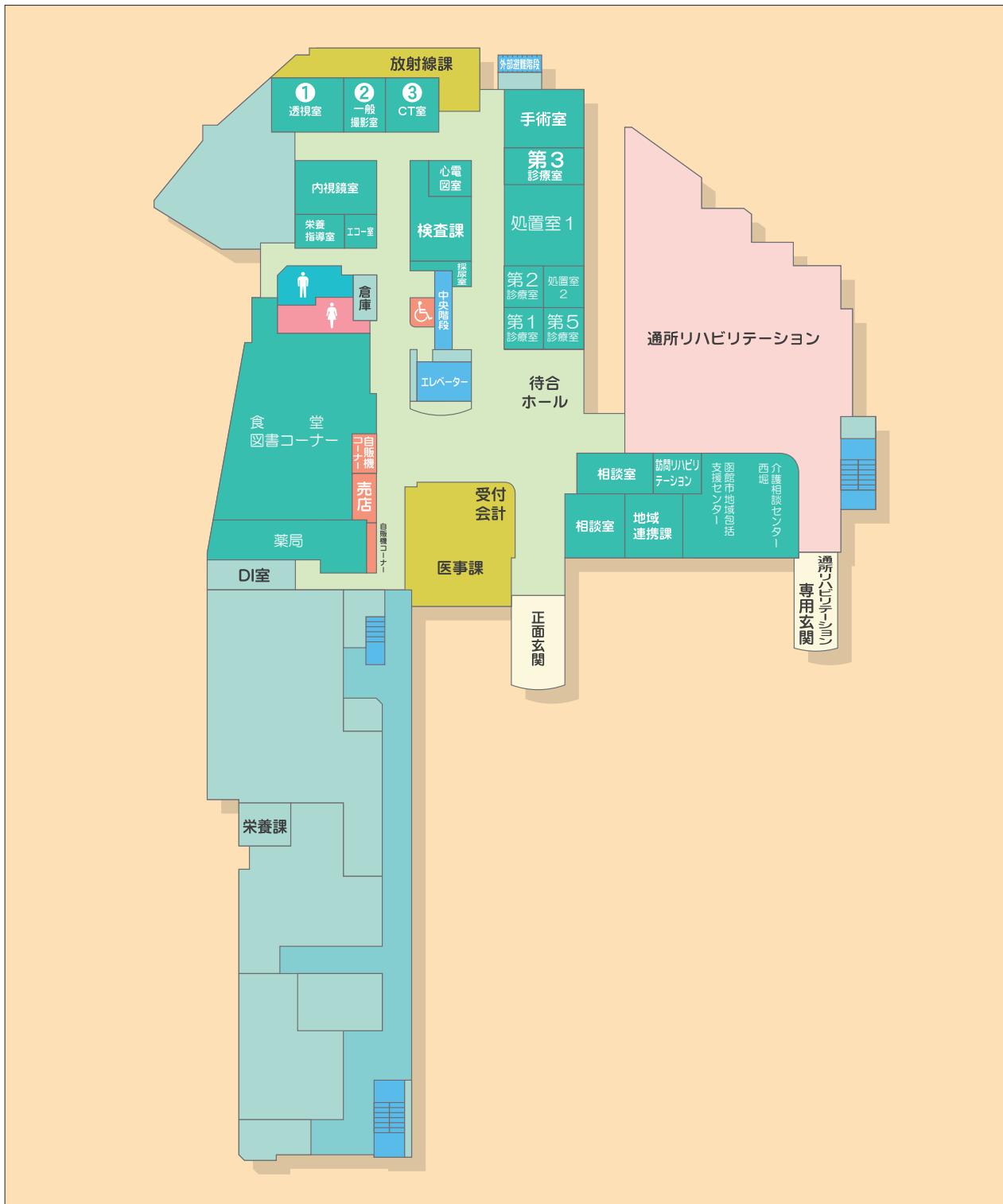
- (1) 医療費の支払い、生活費等の経済上の問題について
- (2) 生活及び療養上の心配・不安等の精神上の問題について
- (3) 転院、退院後の生活や介護について
- (4) 介護保険制度及び居宅介護サービスの利用について
- (5) 後見人制度について

## その他

- (1) 駐車場は外来患者さまのために確保しております。入院中の駐車場のご利用はご遠慮下さい。
- (2) 入院中にご意見や苦情等がありましたら、地域連携課にご相談下さい。又各階に意見箱を設置しておりますのでご利用下さい。
- (3) 入院中の飲酒、敷地内での喫煙、暴力行為や病院の風紀を乱した等、他の患者さまのご迷惑になるようなことが発生した場合は退院して頂くことがあります。
- (4) 当院では安心してご来院頂けるよう、防犯と安全のため常に監視・録画をしています。ご理解とご協力を願い致します。

※ 入院前・入院中の生活に関する不安や疑問等がございましたらお気軽にご相談下さい。

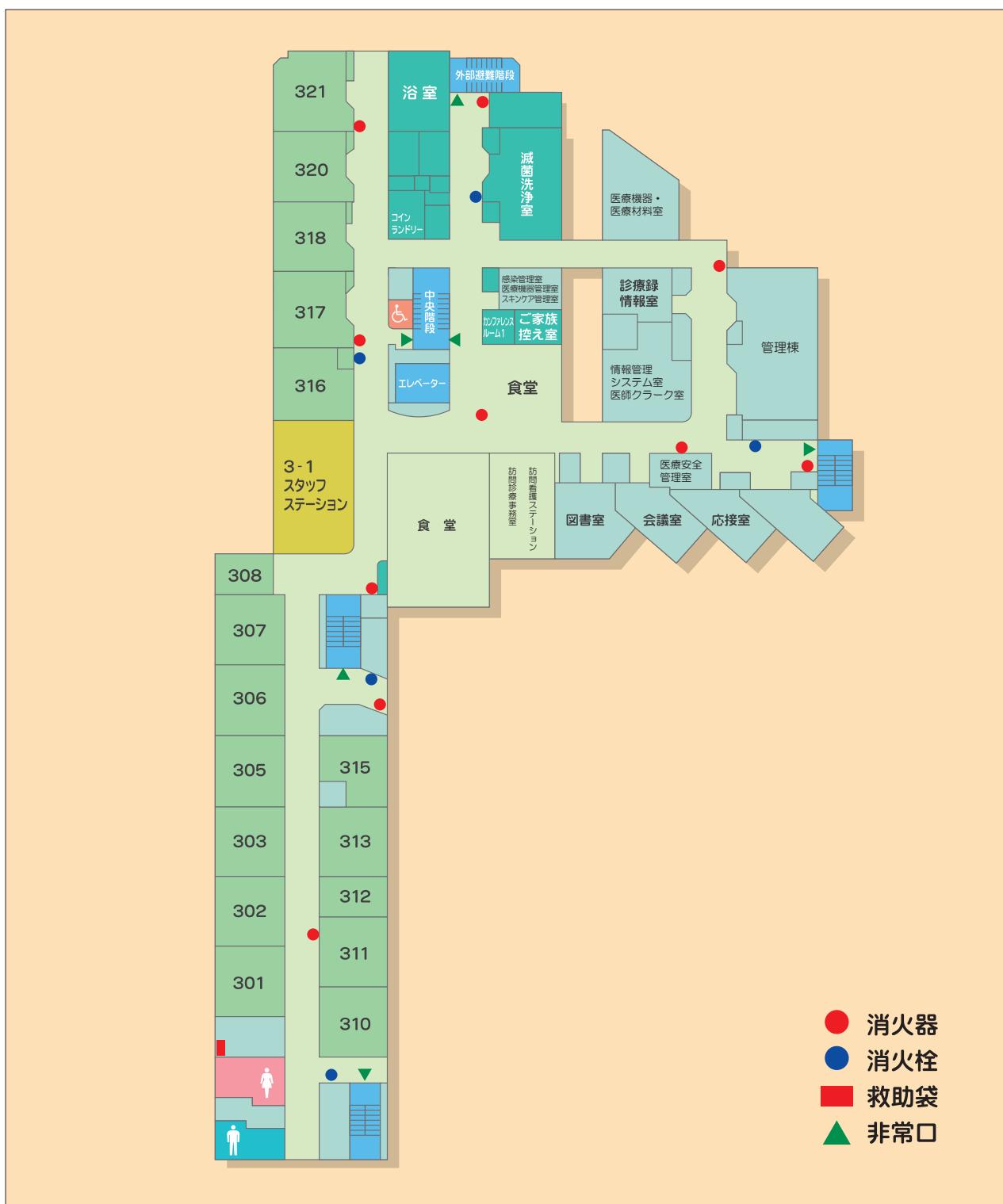
1F



2F



# 3F



4F

